しんあい 季刊

2003年（平成15年）　４月20日発行　第50号　◆編集と発行　しんあい編集部

社会福祉法人　多摩同胞会
〒183－0042 東京都府中市武蔵台１－10
TEL　042－366－0080
特別養護老人ホーム　信愛泉苑
高齢者在宅サービスセンター　泉苑ケアセンター
養護老人ホーム　信愛寮
小規模特別養護老人ホーム　信愛緑苑
府中市立特別養護老人ホーム　あさひ苑
府中市立あさひ苑高齢者在宅サービスセンター
神田居宅介護支援センター
子ども家庭支援センター　しらとり
母子生活支援施設　白鳥寮
母子生活支援施設　東京都網代ホームきずな
母子生活支援施設　中野区さつき寮

▲

きずなのＡちゃんと職員のＭさん。
このごろの子どもはコンピューターゲームばかりだと思っていましたが、まだこんなふれあいもあるんです。

泉苑ケアセンターのデイサービスをご利用のみなさま、春をさがしに公園へ散歩にでかけました。でもみなさまのお顔はもう“春”ですね。

▼

介護に関するご相談は無料ダイヤルで！

- 泉苑在宅介護支援センター
  0120－6540－24
  老後支援24時間
- あさひ苑在宅介護支援センター
  0120－2942－24
  福祉にっこり24時間

特集

- 介護保険を考えるPART19
- 施設だより
  これが私たちの施設です

多摩同胞会のホームページを開設いたしました。　http://www.tama-dhk.or.jp/をご覧下さい

平成16年 4月 OPEN！

神田淡路町特 別養護老人ホーム

経 緯

法人が神田で特養をはじめることになったきっかけって…？

●平成13年5月…

千代田区が特養建設の社会福祉法人を公募しているという知らせが入る。

●同年6月…

締め切りまで2週間足らずの期間に書類をまとめ提出する。

●同年9月…

応募16法人の中から選定された通知を受ける。10月13日、第192回理事会にて決定。以降、区の事業者選定委員会、近隣説明会等など区民の皆様との新たな出会いが始まる。
法人三施設から参加した職員で建築プロジェクトを構成し、基本設計への意見をまとめる。

●同年10月…

補助金申請書提出（14・15年度建設）

●同年11月…

東京都へ　平成14年度老人福祉施設整備費協議書を提出。

●平成14年4月…

タカノビル内に神田事務所開設。

●同年8月…

補助金内示を受ける。

●同年10月…

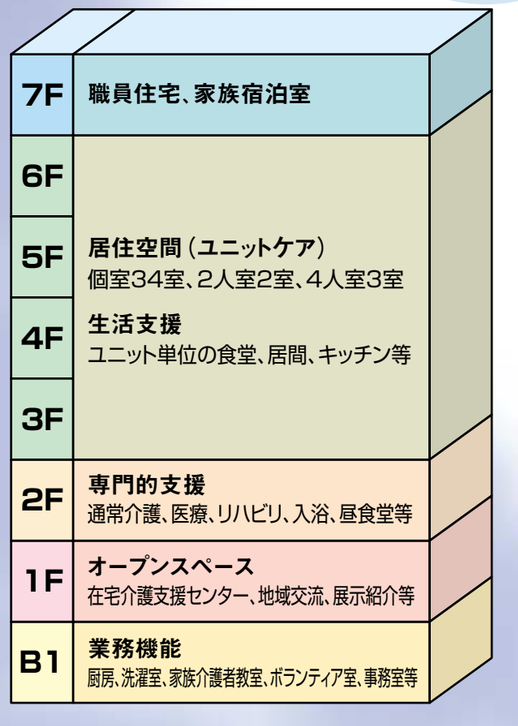
神田事務所にて、居宅介護支援センター及びホームヘルプサービス開始。

●同12月…

3日　建設施工会社決定のための入札を行う。
10日　工事着工。

●平成15年2月…

神田事務所事業計画案を理事会に提出。



只今 建設中…

完成予想図

地 域

千代田区って　神田ってどんなトコ…？

●現地は、都営新宿線小川町駅（A3出口）・丸の内線淡路町駅から徒歩3分、JR神田・御茶ノ水駅から徒歩10分と、非常に便の良いところにあります。都営新宿線は京王線と相互乗り入れなので、京王線「府中」駅から都営新宿線小川町駅まで、一本の線路でつながっています。

●法人が会計指導を受けている「福祉会計サービスセンター」は、同じ小川町駅（A1出口）に、区政を担う「千代田区役所」は九段下にあります。

●千代田区唯一の特養である「一番町いきいきプラザ」と、組織活性化プロジェクトや職員研修でお世話になっている「エイデル研究所」は市ヶ谷にあります。

●2003年9月開設予定の岩本町複合施設は、小川町の隣の岩本町駅から徒歩10分くらいのところにあります。また、蛇足になりますが、中城イマ前理事長は、10代の頃神田佐久間町に学んでおり、そのような意味で懐かしい土地柄でもあります。

●現地周辺は、日本そば等の多くの老舗店舗に囲まれており、都心の真ん中にありながら江戸の粋や情緒を感じることのできる街です。また、神田明神を支える地域でもあります。

●千代田区の人口は約4万人。　高齢化率は20.5%で高齢者人口は8200人を超えています。また高齢者世帯のうち3分の1は一人暮らしなどの世帯です。

●神田地区の住民には自営業の方が多く、高いビルを構え、下層を店舗や貸事務所にし、上層を生活空間にしている世帯も多く見られます。その中でも居間が4階、浴室が5階というように生活空間が2フロアにまたがっており、高齢者には支障の多い居宅になっている世帯も見受けられます。
また、高所得者層も多く、府中に比べると高齢者が自立しているようにも感じます。住み慣れたところに住み続けたいと、在宅を望んでいる方も多く、『神田』という土地に愛着とこだわりを持って生活をしているようです。
我が、『神田居宅介護支援センター』の利用者の中にも、事業所名に『神田』という文字が使われているから選んだというかたが多いのも事実です。

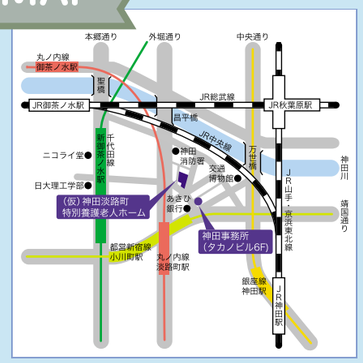
●ボランティア、運営協議会への参画、地元老舗店舗と連動したサービスの提供などを通じ、住民の方々に受け入れていただき、地域に根ざした活動を目指しています。

スタッフ

こんな仲間です

現在、現地から徒歩30秒にあるタカノビル内の神田事務所では、細井（統括）以下、秦（センター長）、小林（ケアマネージャー）、松崎（経理担当）、鈴木（開設準備担当）が働いています。全員の共通の思いとしてあるのは、「これまでの既成概念にとらわれない、まったく新しい老人ホームを作りたい」という願いです。「そもそも老人ホームとは何なのか」という根本的なコンセプトの見直しから、住環境、サービス内容、業務手順、組織の仕組みまで、「より質の高いサービスを提供する」という目的のために、日々議論を繰り広げています。

MAP



詳 細

●（仮称）神田淡路町特別養護老人ホーム等
住所:東京都千代田区神田淡路町2丁目8-1
定員:55名+ショートステイ5名

●社会福祉法人多摩同胞会　神田事務所
・神田居宅介護支援センター
・神田ホームヘルプサービス
・（仮称）神田淡路町特別養護老人ホーム開設準備室

住　所　：〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1丁目13番地タカノビル6階
電　話　：03-5207-5708
ファックス　：03-5207-5709
eメール　：kanda@tama-dhk.or.jp
ホームページ：http://www.tama-dhk.or.jp/kanda/

特集 介護保険 No.19　介護保険を考えるXIII（説明編）

鈴木　恂子

平成12年（2000年）4月から実施されている介護保険制度は、実施から3年が経過し、平成15年（2003年）4月から主に以下の3つの変更が行われました。

1．介護保険料（保険者ごとに決定）
保険者（自治体）ごとに決定され、4月からの適用となりましたが、新しい保険料が実際に年金から徴収されるのは10月分からです。自治体によっては、5段階の保険料ではなく、年額500万～1,000万円以上の所得者層を第6階層とし、第1～2階層の保険料負担を軽減しています。また上乗せ横出しサービスを介護保険制度の特例給付にすると保険料が高くなるので、一般財源による福祉サービスとして事業の継続を計る自治体もあります。しかし、保険料は高齢者の人口や所得階層の構成比などに大きく左右されます。（所得階層が低い方が多い自治体では保険料が高くなる。）

2．要介護認定
以下のことから、一次判定の内容が大幅に変更になりました。
・調査項目が85項目から79項目になった（85−10+4=79項目）。
・一人暮らし、高齢者のみ世帯などの世帯の状況等、介護の必要量を左右する要件として認定調査員の特記事項が重視されることになった。
・運動能力は低下していないが痴呆症状のある方には、介護度を高くするサインが出るようになった。

3．介護報酬
社会保障審議会（介護給付分科会）で審議された意見を受けて、新しい介護報酬を決定したといわれています。事業者にとってのプラスやマイナスがいわれていますが、利用者にとっては今回の改正（？）はどのような意味を持つのでしょうか。

今回は施設サービスとグループホームの介護報酬を中心に、考えてみたいと思います。

施設サービスおよびグループホームの介護報酬月額単価の新旧比較

サービス		給付額（万円）20 25 30 35 40	（1単位≒10円）	変更点
グループホーム（痴呆対応型共同生活介護費）	新	介1 24.21　介3 25.18　介5 26.18　介2 24.69　介4 25.67	夜勤加算：1日71単位	特に痴呆症についての要介護度認定のルールが大幅に変更になったため、痴呆症の認定が従来より1～2度高くなる。
	旧	介1 24.60　介3 25.58　介5 26.58　介2 25.09　介4 26.06		
特別養護老人ホーム従来型（介護福祉施設サービス費）	新	介1 20.59　介2 22.75　介3 24.88　介4 27.04　介5 29.16		入居は申請順ではなく、必要度の高い順といわれ、介1～2でも住居や家族の状況を含め、総合的に判断することになったが、介護報酬は介4～5に重点をシフト。
	旧	介1 24.21　介2 25.58　介3 26.91　介4 28.28　介5 29.62		
特別養護老人ホーム小規模生活単位型（２００３年４月新設）	新	介1 23.84　介2 25.27　介3 26.73　介4 28.19　介5 29.62	居住費（月額4～5万？）は利用者負担	個室ユニットを評価し、従来型の旧単価に近い報酬となった。介護員の専門的ケアよりも施設の環境整備が重視された。
	旧			
老人保健施設（介護保健施設サービス費）	新	介1 24.91　介2 26.40　介3 28.01　介4 29.65　介5 31.26	リハビリ加算：1日30単位	
	旧	介1 26.76　介2 28.28　介3 29.80　介4 31.32　介5 32.85		
療養型病床群（介護療養施設サービス費）	新	介1 24.94　介2 28.28　介3 35.52　介4 38.59　介5 41.36	看護6：1 介護4：1	
	旧	介1 36.28　介2 37.68　介3 39.08　介4 40.48　介5 41.88	看護6：1 介護3：1	

※介護報酬単価（日額）×365日÷12ヶ月で月額を算出した。　※2：　介1：要介護1　介2：要介護2　介3：要介護3　介4：要介護4　介5：要介護5　※3：月額単価は万円単位

【コメント】

1．グループホームは、介護度1～5全て1日13単位（月額換算3，955円）のマイナスになりました。そして夜勤体制を組んだ場合には、1日71単位（同21，596円）が加算となります。また、認定方法が変更になり、痴呆症の方の介護度が高くなることが予想されます。今まで、介護度1～3の方が主流だったグループホームの利用者の介護度は3～5に移行することが推察されますが、介護報酬への配慮はありませんでした。

2．特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型病床群の3施設サービスの介護報酬は、いずれもかなり大幅なマイナスとなりました。とりわけ介護度1～2の方が施設サービスを利用することは、かなり困難になると考えられます。法律上は、介護度1以上の方は利用することができますが、報酬上（すなわち施設運営上）は、介護度3以上の利用者を実際の対象としていることが読み取れます。特別養護老人ホームの「介護が必要な方の生活施設」、老人保健施設の「リハビリによって在宅復帰を目指す中間施設」という独自の施設機能は、いずれも主に介護度1～3の方を対象に発揮されますが、今後はその有効性が期待できずに、介護のための施設として集約されていくようです。

3．特別養護老人ホームは従来型の他に、小規模生活単位型の介護報酬が新たに設定され、その単価が変更前の特別養護老人ホームの介護報酬です（居住費は利用者負担になります）。

4．療養型病床群は、ますます介護度4～5の方を対象とした施設になるのでしょう。特別養護老人ホームや老人保健施設の利用者に対する受診の制限は、介護を必要とする高齢者が適切な医療をうけることを困難にしていますが、療養型病床群も要介護3以下の方は利用し難くなります。

【問題提起】

以前にも問題提起させていただいたことですが、介護保険制度は、「介護」の保険として要介護度をはかる認定が行われている一方で、介護報酬の対象には、居住から医療に至る幅広い要件を含んでいます。特に3つの施設サービスにおいては、色々な要素を包括的に介護報酬に一括し、実質的な介護サービスの水準を人数比3：1（常勤換算）と示すにとどめています。そこそこの生活、そこそこの医療を含み、利用者の医療保険の利用を制限しています。法律改正にあたっては、納税者として税による生活の保障、医療保険の被保険者としての医療の保障、介護保険の介護保障を明確に整理しなおす必要があります。このままでは、すべて一本にまとめられて、負担に見合う保障は期待できなくなりそうです。みなさんはどうお考えになりますか？

今回のテーマは

“これが私たちの施設”です

平成15年度もスタートし、職員も気持ちを新たに仕事に取り組んでいます。今回はそれぞれの施設の誇りとするものや、カラーなどを織りまぜて各施設を紹介いたします。

あさひ苑

笑顔が売りもの

シュートー！ゴォール！ワァー！今年もサッカーのJ・リーグが始まりますが、あさひ苑はそのサッカーやコンサートが開催される味の素スタジアム（東京スタジアム）から歩いて10分程の所にあります。

旧関東村と呼ばれた広大な敷地の中には調布飛行場、東京外国語大学、警察学校その他老人ホームや養護学校等の様々な福祉関係の施設や学校のみならず、今年は病院も建つ予定となっています。以前はタヌキも住んでいたという関東村もすっかり様がわりしました。

そのような変化に富んだ環境の中であさひ苑は、今年で満10年になります。

ここではショートステイを含め、110名のお年寄りが生活されています。そこであさひ苑のある1日を紹介します。

昼食後のラジオ体操が終わり、「さぁ皆さんごはんを食べて、軽く体を動かしたところで今度は歌でも歌いませんか？」という職員の呼びかけで体操の輪から歌の輪に早変わり。

昔懐かしい歌の数々を30曲あまり、間におしゃべりしながら、皆さん一緒に歌っています。

♪ふーじは、にっぽんいーちのやまー♪…「富士山登ったことある人いますかー？」「5合目までならあるねー」「一度は頂上まで登りたいねー」等々話をしながら歌っているとあっという間に時が過ぎてしまいます。

ワン、ワン、ワン。今度は4、5頭のかわいらしい犬たちが遊びに来てくれました。

いきなり、あるお年寄りの顔をペローン。「ありゃー、アハハハー」「お返しだーっ」とばかりに犬をぎゅうっと抱きしめる方もいらっしゃいます。

歌にしろ、犬にしろお年寄りの皆さんが喜ぶ時の笑顔は最高です。職員も一緒に楽しみながら、皆さんの笑顔がたくさん見られるあさひ苑でした。

（事務員　及川　秀雄）

さつき寮

はだかのつきあい

いい湯だな！あははん♪

「風呂入るぞー！」毎日午後7時からは小学3年生～高校生の男の子が浴室を独占し、騒がしい？（よく言えば、賑やかな）お風呂タイムが始まります。

さつき寮の建物はとても古く、トイレと浴室は共同なのです。お部屋にお風呂がついていないことで掃除が当番制だったり、入浴の仕方が個々に気になったり、大勢が入ることで浴槽がすぐに汚くなったり、入浴の仕方が個々に気になったり、と不自由な点もあげればキリがないのですが…。お母さんとは別に入浴をする小学3年生以上の男の子達にとっては、警備員（大学生アルバイト）の指導の下で和気あいあいと「ハダカの付き合い」ができるこの時期はリラックスタイムになっているようです。

入浴の仕方も個性が表れており、ささ～と体を洗っては、のんびり湯船に浸かる子、いつまでも友だちとのおしゃべりや遊びに夢中になって、体を洗わない子、シャワーでふざけて年上の子から注意を受けている子…、入浴後も見たいTVがあるために素早く着替えて出て行く子、ダラダラといつまでも着替えない子など、警備員が入浴時間を気にしてイライラしてしまう場面も多いようです。いつも7人くらいで入るのですが、日によって人数の少ない日もあり、そんな時はお母さんには話せない事を男同士語り合ったり…。一人っ子の多い昨今、ひとり親の男の子にとって、この共同風呂は湯ったり&ほっこりできるオアシスなのでしょう。実際はワイワイ&ぎゃんぎゃん騒いでいますが、今日も浴室からはご機嫌な鼻歌も聞こえてくるような気がします。

（母子指導員　本間　美由紀）

緑苑

緑と花ゆたかな緑苑

緑苑は府中の森公園と桜通りにはさまれた閑静な住宅街にあります。芸術劇場や美術館も歩いてすぐの場所にあります。武蔵台から移転してもう9年になります。3階建の建物の中には、1・3階の養護老人ホーム（全個室50名）、2階には特別養護老人ホーム（30名）があり80名の利用者がゆったりと生活されています。

利用者の皆さんが楽しみにされているのが1階地域交流スペースにある喫茶室「グリーン茶房」です。コーヒー、紅茶、アイスクリームの他、冬にはおしるこ・甘酒、夏にはところてんと季節のデザートが用意され、お菓子の販売もあります。ボランティアの運営により毎日午後の開店となっています。

喫茶室から見渡せる苑庭は、私たちの自慢のひとつです。四季おりおりの草花が咲き、利用者による野菜畑、キーウイフルーツ・ブルーベリーの木々が茂り、収穫時には漬物、ジャムとなって食堂のテーブルを飾ります。

また苑の北側にあるあんず通りの杏の花はそれはそれは見事で、収穫できる杏でジャムやジュースを楽しむことができます。そして西側にはとても珍しいナンテンハゼ並木もあり紅葉がすてきです。

散歩の途中にでも是非一度お寄り下さいませ。職員一同お待ちしております。

（看護師　辰野　貞子）

きずな

きずなお国自慢

まずは「多摩同胞会発祥の地」であること。昭和21年、中城イマ前理事長がここ網代の地に網代母子寮を開設、多摩同胞会が発足しました。

その後昭和48年に東京都から受託して始まった「母子緊急一時保護事業」。平成14年末までで、延べ1300世帯以上の母子を受け入れています。居室は40室（うち緊急一時保護室は5室）あり、都内の母子生活支援施設では最大の規模です。3月1日現在、107名の方が暮らしています。

そして一番の自慢は何と言っても「自然がいっぱい」なこと。

春は入学・進級を祝うように桜がやわらかな花をつけ、鳥や虫が飛び交い、山は新緑に染まってみんなの目を和ませてくれます。花粉もたくさん飛びますが…。

夏、学童は夏休み中の月・水・金曜日に近くの川で、泳いで流れて跳び込んでとまさに水を得た魚のように思いっきり体を動かして楽しみます。夜は虫の声に涼しさを感じ、サマーランドの花火が間近に見えて、大迫力の音とともに夜空を彩ります。

秋は紅葉がきれいです。春・夏は緑色だった山々が、赤や黄色、橙と色とりどりの衣装に身を包みます。

冬は…寒いです。他施設が雨でもきずなは雪、なんてことも。雪かきは運動不足気味の職員にはいい運動？です。いつの間にか子どもたちも雪かきの手伝いに来ているのを見ると、寒さの中にホッと暖かいものを感じます。

法人の歴史とともに歩んできた「きずな」、新年度も皆様が安心して生活できるよう努力してまいります。

（少年指導員　小島　宗宏）

白鳥寮

ビタミンI（愛）

しらとりの給食には、0歳児から小学生のための寮内保育の昼食とおやつ、トワイライトの夕食があります。トワイライトには週5日毎日利用している子や、22時お迎えという子どもいます。そんな忙しい家庭で毎日きちんと食事をとることはとても難しく、昼食は保育園や学校の給食、夕食はしらとりで、となります。家族揃って食卓を囲み、ゆったりと楽しく食事をすることは今の子どもたちにとってはたいへん貴重なことです。

また、子どもも朝から夜まで、集団生活ではストレスもたまることもあるでしょう。でも、しらとりには「ただいまー！」と元気に帰ってきます。そして、職員は「おかえり！」と出迎えます。家族の迎えでなくても誰かがいるだけで、子ども達の緊張も少しほぐれるのかなと思います。

しらとりの食事は子ども向きの料理ばかりではありません。家庭では調理が面倒な野菜をなるべく使います。子ども達は意外にもおひたしや胡麻和えも好きです。家庭の料理、家庭の味がいちばんです。数ケ所の保育園の先生から、「しらとりの食事って、おいしいらしいですね。」とお迎えの職員が聞かれるそうです。幼児がそんな話を先生にするなんてびっくりですし、うれしくなりました。ひとりぼっちでなく、みんなでいただく食事は一層おいしいでのしょう。

子ども達は毎日、いろいろな事を学び、夢をふくらませています。しらとりの食事も、成長の一助となって子ども達の心に残って欲しいと思います。「今日のごはんは何だろう」と楽しみにくる子ども達の期待にこたえられるように、ビタミンI（愛）をたっぷり盛り付けた食事の提供をしてまいります。

（栄養士　鈴木　久子）

泉苑

泉苑『信愛』

泉苑に就職した私が言われた先輩寮母からのきつい一言。「あんたに勤まるんのかい？」でもきついこと言う先輩に限ってやさしく仕事を教えてくれたりするんですよね。泉苑を支えてきた先輩達のやってきたことにはすごい話がいっぱいあるんですよ。

〈夜勤業務〉

夜勤に入るとT主任は座らない。ひと仕事終えて寮母室に戻ってきても職員のコップを洗ったり職員トイレを掃除したり…。とにかく座らない。「大丈夫、年だから二度座ると立てないのよ」と笑う。結局、朝まで休まない。こんな寮母に守られ利用者は安心の夜を過ごす。

〈終末介護・二〉

O主任はフロアー朝礼でこう言った。「K（寮母）は今日は他の事何にもしなくていいからSさんの横で一日歌でも歌ってあげてなよ。あんたの分は他の連中にやらせるから…」O主任の配慮に一同感心する。K寮母の歌に安心したのか静かにSさんはあの世へ旅立たれた。

〈終末介護・二〉

水も飲めないTさんの前でH先輩はこう言った。「Tさんの好物のマグロの寿司買ってこい。買ってくるとさらにこう言った。「お前が食え。食っているとこを見せろ。」食べた。美味しいよと話すと何とTさんの目から涙がでてきた。Tさんは大好きなマグロを食ったんだなあと感じた。介護は奥が深い。

〈食事介助〉

H先輩はどんな利用者も介助して全量食べさせる。悔しいので介助の様子を覗いて見ると、利用者の首から外した介助用のエプロンを畳んで横に置いていた。「俺は適切な量と適切なタイミングで介助するからこぼれないんだよ。こぼさないタイミングで介助すれば全量は当たり前だ。お前にはまだ無理だけどな。」とニヤリ。

〈脱衣室のイス〉

介助浴室の脱衣場に大きな木製のイスがある。A先輩J先輩の設計によるオリジナルだ。両側から腰掛けられ、つかまってもびくともしない。手すり代わりにもなる。裸のまま小さなイスにつかまりそのまま転ぶことはこのイスの登場でなくなった。恐いだけの理由でお風呂を遠慮する人もいますからね。

〈寮母室チェック〉

「ちょっと夜勤者！こら掃除したの？」M主任は朝出勤すると寮母室がきれいかどうかチェックする。ほこりひとつ見逃さない。職員トイレも顔をつけ臭いを嗅ぐ徹底ぶりだ。口癖はこうだ。「自分とこ（寮母室）をきれいにできない人（職員）がどうして利用者の世話ができるのよ！」こうしてきれい好きに育てられた。

〈二人の時間を〉

利用者Iさんの老いが近づいてきた。Iさんと恋仲であった利用者Fさんは毎日4人部屋のIさんのベッドを訪れて離れようとしない。先輩達は話し合いIさんのために個室を用意した。Iさんが亡くなる日まで二人だけの時間が流れた。Fさんの涙に先輩達はもらい泣きした。

きびしい先輩が培ってきたノウハウの一つ二つが今現在の泉苑を、そこで暮らす利用者の生活を支えているんですね。泉苑が積み重ねてきた歴史…それこそが泉苑の売りですし、私たちの誇りです。

（相談員　高谷　敦生）

浅川先生 おめでとうございます！

当法人の理事でもあり施設の嘱託医もされている浅川春巳先生が、第10回ノバルティス地域医療賞を受賞されました。この賞は、住民に密着して医療活動に従事し、優れた功績をあげ、地域住民の保健衛生の向上に著しく貢献された医師に送られるものです。

毎年全国から5名だけが選ばれるという賞に、なぜか私も選ばれることになりました。1月23日ホテルオークラで贈呈式がありました。（副賞は100万円、その全額は寄付しました）医師会の皆様、多摩同胞会の皆様には厚く御礼申し上げます。

また2月1日、市内ホテルで有志の方々により受賞祝賀会を催していただき感謝でいっぱいです。なんで私ごときがとの思いで気恥ずかしい気持ちばかりです。これからも出来たら愚直に素直な余生を心のままに過ごす歓びを楽しみたいと思います。

（浅川春巳）

ボランティアの御協力ありがとうございます（敬称略）

青木成江、青山幸子、赤田美恵子、赤林好子、朝倉靖喜、網代恵美、阿部幸子、阿部才千代、荒川久美、有賀きみえ、飯塚喜亥子、池田靖邦、石井タケ子、石井宏、石坂勝代、石川滋子、石川澄子、石川好美、一木ちどり、市川アイ子、伊東冨美子、伊藤浜子、井上和子、井上順子、井上宏子、井踏世津子、岩間のぞみ、魚住仁恵、上野玲子、上原智美、鵜沢シヅ、江口亜津子、江川洋子、遠藤伊代、遠藤淳子、遠藤みつよ、遠藤陽子、大倉弘子、大田キミ江、大田トク、大竹ちとせ、大橋君子、大貫裕子、大沼伸介、大野由貴子、岡本好子、荻野和子、小倉道子、小澤末子、尾崎ヨシ子、恩田猛、角田和歌子、笠間豊子、風間憲司、梶田慶子、鹿島千重子、加藤静、加藤博子、加藤まき、加藤佑子、上沢美和子、金田美や子、香山弘子、河内セイ、河内ヒサ、川口暁子、川口菜穂子、川崎綾子、川崎英子、川崎和代、川崎恵、河野トシヨ、川和勝、菊地けさ、城所栄子、木本敦子、木村幸子、清田敏子、北邑ヒデ子、草野美鈴、日下部恭子、久保田摩耶子、熊倉洋子、黒岩富美子、黒澤貞子、弦間まさ、小平スミ子、小出晨一、小出由美子、小島百合子、小須田まつ代、後藤寿枝、小場いゑ子、小林希代子、小林貞子、小柳シズエ、近藤尚士、紺野和子、今野幸子、斉藤孝子、坂森聡、迫祥夫、佐藤秋子、佐藤なか子、佐藤芳江、佐野田鶴子、塩沢千鶴、重田文子、下江美鈴、篠原廣子、柴田美樹、島津弘子、清水健吾、清水文枝、清水よね、所澤哲広、白石富美子、進藤サエ子、進藤琿子、杉山シズ、鈴木千代子、鈴木昌子、鈴木嘉子、鈴木雄介、須田明、薗部あさ、田井明子、高尾純子、高沢和子、高田道敏、高橋ちよ子、高橋よう、高野晴美、鷹野栄子、鷹野秀雄、高藤悦和、高村初江、高崇米子、竹松ふく、竹内カツ子、竹内範子、竹内由美子、竹谷澄子、田口稔子、辰本ケイ子、田中久美子、田中光江、田中翠、田中容子、谷口信子、田幡陽子、田原弘美、玉川輝子、丹野由紀子、千葉よし、辻新浩、津田朱實、土屋和子、寺嶋恵美、東京善意銀行、東郷美紀子、徳永桃子、戸島崇子、豊富恵、奈尾詔子、永上貴美子、中下秀子、中島永子、中島トシエ、長嶋至男、永野信子、中村とく子、中村清美、中村知美、中村美佐江、中山照子、奈須静江、新津好美、西木操、西久保長子、西宮千恵子、野口ふみえ、能登谷さくら、萩原八枝、橋本貞子、長谷川宣子、花沢浩子、羽生京子、原菊江、原田きよ、原田香太郎、原田敏子、羽山直子、羽根禮子、樋口愛、肥後佳江、土方梢、ひのきしんの会、平純子、平泉順子、平澤みどり、平田敦子、平山房子、広瀬寿美子、日向寺テル、福岡恵理子、福島シマ、船岡賢、古川真津子、藤田和子、藤原顕太、二家貞子、法師人富子、細野智恵、細矢真利子、牧内ヤス子、牧野新子、増井ノブアキ、松川香津子、松木洋人、松沢通子、松田恵子、松野アイ、松村京子、松本富美子、三木タカ子、水谷静江、水野智恵、三溝久枝、御手洗昭二、宮崎美知子、宮澤由紀枝、宮下美智子、宮脇裕子、三輪孝子、武蔵国府太鼓翔馬会、宗なつき、村尾良子、村上節、望月友子、森亮子、元田良一、森口絹代、森嶋智子、盛田光代、八木かつ子、谷田部末子、山上涼子、八巻京子、山田佳津江、吉田吉市、山田ケイ子、山本かおる、山本峯子、湯浅篤、弓削田恵美子、与座京子、吉田育子、吉田久子、吉田ヒサ子、吉田陸子、理容ボラ、米山秀子、若月ユキ子、若林春治、若林久枝、脇山令子、渡邊香織、渡辺キク

（平成14年11月～平成15年2月）

御寄贈ありがとうございます（敬称略）

浅川春巳、安食和憲、石井宏、臼井直美、内野滋雄、遠藤盛、乙葉美代子、カルピス㈱、㈱キザ、㈱ジャパンエナジー、㈱東京三菱銀行、キリンビール㈱木下大サーカス東京昭島公演事務局、熊谷静子、米屋㈱、小柳長寿会、財団法人日本出版クラブ、財団法人日本バレーボール協会Vリーグ事務局、佐久間仁郎、篠原昭雄、社会福祉法人東京福祉会、宗教法人靖国神社祭儀部、浄土宗教区城西組青年会、浄土宗東京教区八王子組青年会、新日本プロモーション㈱、全日本プロレスリング㈱、園田竹子、瀬戸山弘、仙田滋、大和證券グループ本社、谷川景子、テレビ朝日福祉文化事業団、堤千代、東京出版協同組合、東京都麺類共同組合、東殻協会、陶芸コンクール事務局、床鍋義弘、泥谷倫子、中野区社会福祉協議会、中山良英、福祉会計サービスセンター、茂木督周、横田徳実

編集後記

「季刊しんあい」が創刊されたのは昭和57年7月のことでした。その前進である「信愛だより」で当時の中城平八郎理事長が「信愛」の由来について書いたくだりがありますのでご紹介します。

「信愛寮」の名称は寮で人生の老後を生活されるご老人の方たちが過去、若い頃には幾多の試練に耐え又困難な問題を解決されるために色々御苦心があったことと思いますが、このホーム内ではお互いに更に一層の精進に努め、たすけあい、慰め合って、本当に安心立命の境地で毎日楽しい生活が出来るよう、運営にあたる当事者としては「信義と友愛」を信条として最善の努力をつくしたいとの願いをこめて名づけたものです。